

令和2年度老人保健健康増進等事業国庫補助協議（三次公募）要領

- ◇ 標記国庫補助協議については、別紙様式(協議書)の提出によることとします。
- ◇ なお、協議書の作成及び提出については、以下1～5を十分に踏まえて行って下さい。

1. 提出書類：

別紙様式「令和2年度老人保健健康増進等事業の国庫補助協議（三次応募）について」

2. 提出期限：令和2年8月21日（金）【 郵送、メール必着 】

3. 提出方法等

書類の作成・提出は、別添3「協議書類の提出にあたっての主な留意事項について（令和2年度）」により行う。

なお、提出先は以下のとおりである。

○電子媒体提出先

- ・以下アドレスにメールで提出すること。

老人保健健康増進等事業事務局アドレス：roukenjigyo@mhlw.go.jp

なお、メールでの提出が困難である場合、同様のファイルをDVD等に保存し、書面提出先へ提出する。

○書面提出先

提出先：〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2

厚生労働省老健局総務課企画調整係（18F 1813 号室）

（TEL：03-5253-1111（内線 3908、3918））

4. 採択方針等

- (1) 老人保健健康増進等事業実施要綱の別紙に定める公募テーマ及び事業概要に該当している事業であって、その事業の効果が今後の施策等に反映できるものを対象とする。
※ テーマによっては事業概要欄に特記条件を付しているものもあるため、留意すること。
- (2) 原則として単年度で終了する事業を対象とする（継続事業として採択した場合であっても、事後評価の結果によっては2年目の事業を採択しない場合がある。）。
- (3) 他制度による補助対象事業及び国庫補助が廃止（一般財源化）された事業並びに地方公共団体の補助事業により実施していたものは採択しない。
- (4) 事業の主たる目的である事務・事業を50%以上外部委託するものや、第三者への資金交付を目的とした事業は原則採択しない。
- (5) 事業の大部分が設備または備品購入費等であるものは採択しない。
- (6) 営利を目的とした事業は採択しない。

- (7) 補助対象額が50万円に満たない事業は採択しない。
- (8) 国庫補助協議額は1事業当たり2,000万円を上限とする。
- (9) 対象経費の基準額は、別添3「別紙4 2. 国庫補助協議（追加応募）額内訳書」記入上の留意事項の（4）積算内訳にあるとおりとする。

5. その他

採択事業の研究成果について、研究成果によって生じた著作物及びその二次的著作物の公表をするもので、学術的影響の大きい科学雑誌への投稿、報道機関への発表等社会的に大きな影響を与える成果の利用をする場合は、事前に、厚生労働省の各公募テーマ担当部署へ相談してください。

※ 担当部署は採択時にご連絡いたします。